


令和2年度 都立学校・学校経営シート

校章	 都立高島特別支援学校		知的障害	基	通学区域	板橋区全域、練馬区の一部	
	「自立と社会参加」「共生と貢献」				本	進路実績	学区内の特別支援学校高等部に進学
基	所在地	〒 175-0082 板橋区高島平三丁目7番2号	電話番号 03-3938-0415	情		教育課程の特徴	①
	アクセス	(1) 都営地下鉄三田線新高島平駅下車徒歩10分 (2) 東武東上線成増駅北口下車国際興業バス高島平操車場行(約15分)高島高校下車 (3)			②		障害特性に応じた教育内容・指導方法の充実
本	設置学部	小学部、中学部		報	副籍実施状況	③	個別指導を充実するための教材開発と環境づくり
	幼児・児童生徒数	303名(小学部195名、中学部108名)				④	一人通学指導の推進
情	学級数	61学級(小学部40学級、中学部21学級)		学校評価	ホームぺージ	⑤	外部専門員の活用による専門性の向上
	スクールバス	大型7台・中型1台 8コース(若木、舟渡、大山、千川、光が丘、氷川台、豊玉、貫井)				副籍実施状況	小学部45.5% 中学部10.0% 主任児童委員の同行を依頼、地域との連携を強化
報	その他			学校評価	ホームぺージ	・回答率(保護者90.6%、児童・生徒99.0%※実施率) ・保護者満足度:個別指導計画の作成・充実96.5%、個人面談等相談対応98.4%、電話・窓口対応95.04%	
	その他					http://www.takashima-sh.metro.tokyo.jp	

目指す学校 児童・生徒の願いを踏まえ、一人一人の障害の状態や特性及び心身の発達段階等に応じた教育を推進し、保護者や地域と共に歩む学校(1 安全と安心を確保し、快適な配慮のいき届いた学校、2 個に応じた教育を推進する学校、3 保護者との連携を大切にし、保護者と協働する学校、4 特別支援教育のセンター的機能を発揮し、地域から信頼され、地域に貢献する学校、5 教職員の専門性の向上・維持を実現し、変化・進展する社会に対応した特別支援教育を推進する学校)

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目標①	専門性の向上・維持 ○アセスメントに関する研究・研修の実施 ○外部専門員を活用した研修会等の実施 ○教材・教具の制作と集積 ○教育実践と研究の成果のまとめ、情報発信		
目標②	人権や安全に関する教育の推進 ○体罰等の根絶、人権を尊重した適切な指導 ○様々な災害を想定し、状況に応じた避難訓練の実施 ○避難所開設の訓練を含む災害対策の地域との連携 ○一人通学指導の積極的な推進		
目標③	特別支援教育のセンター的機能の発揮 ○副籍の推進、交流活動の推進 ○都事業による区立学校特別支援学級への指導・支援 ○就学前体験会の実施、適切かつ円滑な就学の支援 ○学校生活支援シートの活用、関係機関との連携		

数値目標	今年度の数値目標の内容	29年度		30年度		31年度		今年度		03年度	04年度	05年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	研究授業の実施回数	60	63	65	104	72	87	63		63	90	90
目標②	一人通学指導の実施人数	15	25	25	23	25	22	25		25	25	25
目標③	就学前体験の利用者数	40	79	45	72	45	56	45		45	45	45



東京都立高島特別支援学校



学校教育目標

特別支援学校として、校内に在籍する児童・生徒の教育目標を次のように掲げるとともに、地域のセンター校として障害のある児童・生徒への支援を推進する。

- 健康で明るい子
- 意欲を持ってがんばる子

学校経営理念

「自立と社会参加」「共生と貢献」

児童・生徒の願いをかなえていくために、着実な教育活動の展開により、児童・生徒の資質・能力の確かな伸長を図る。また、保護者と協働し、質の高い教育を提供するとともに、地域の期待を受け、共生社会の形成に貢献する学校を創造する。

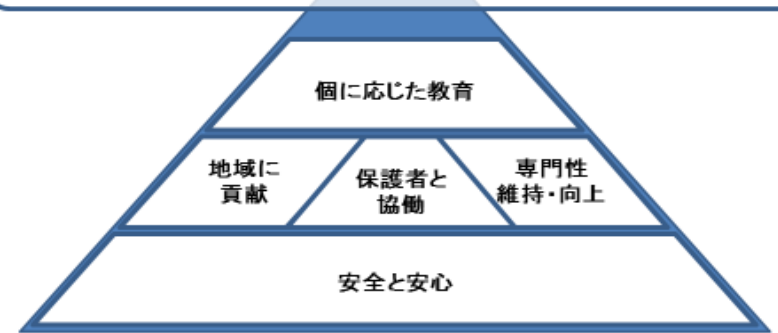
さらに、都民への説明責任を果たすため、公正で透明な

目指す学校像

児童・生徒の願いを踏まえ、一人一人の障害の状態や特性及び心身の発達段階等に応じた教育を推進し、保護者や地域と共に歩む学校

- 1 安全と安心を確保し、快適な配慮のいき届いた学校
- 2 個に応じた教育を推進する学校
- 3 保護者との連携を大切にし、保護者と協働する学校
- 4 特別支援教育のセンター的機能を発揮し、地域から信頼され、地域に貢献する学校
- 5 教職員の専門性の向上・維持を実現し、変化・進展する社会に対応した特別支援教育を推進する学校

児童・生徒の願いを踏まえ、一人一人の障害の状態や特性及び心身の発達段階等に応じた教育を推進し、保護者や地域と共に歩む学校



今年度の主な取組目標

学習指導

○本人の願いに基づく個別指導計画の充実○各教科や、社会性の学習を含む教科等を合わせた指導の充実○個別課題の充実○アセスメントの実施○学校生活支援ファイルの活用○外部専門員の活用○オリパラ教育の推進○芸術教育の推進○体力向上の取組の推進○新学習指導要領対応

生活指導

○学校の「係活動」、自宅の「お手伝い」の推進○一人通学指導の推進○安全指導、防災教育の充実○健全育成の推進○虐待早期発見、自殺防止○健康づくりの取組の推進

進路指導

○キャリア教育の推進○自立と社会参加を目指した指導の充実○卒業後の進路を想定した指導の充実○高等部卒業後に関する情報提供



特別活動

○安全かつ円滑な行事の実施○意欲的に参加できる行事の工夫○児童・生徒増への対応



研究・研修

○組織的かつ計画的な研究、人権尊重教育、キャリア教育の推進○高等部を含む地域との連携強化○教材等制作や集積の推進○アセスメントに基づく指導、授業改善○外部専門員の効果的な活用○実践報告会の実施

学校運営

○学校組織の活性化、効率的運営○個人情報紛失事故防止○いじめの未然防止、早期対応○体罰、暴言、不適切な指導の根絶○適正かつ適時的予算執行○学校評価アンケート活用○服務厳正○働き方改革の推進○適切な医ケア

特別支援教育のセンター的機能

○副籍の推進○地域連携を含む児童・生徒・保護者支援の充実○丁寧な就学、転学相談○幼保小中、学童等への支援の充実○特別支援学級専門性向上支援事業○関連機関との連携強化

